

解答プリント「中学社会・地理的分野」

■発展プリント

10 中部地方／関東地方

【評価の観点】㊦：思考・判断・表現 ㊦：技能 ㊦：知識・理解

解答例	解説
<p>1 ㊦ (1) イ</p> <p>㊦ (2) 冬は雪により農作業ができず、米の単作地帯であるため。(26字、下線部の語句を使う)</p> <p>㊦ (3) イ</p>	<p>1 (1) ア 中京工業地帯は愛知県・三重県からなる。愛知県 35.7%+三重県 4.7%の合計は 40.4%となり、全体の半分以下である。</p> <p>イ 東海工業地域は静岡県であるため、8.0%で1割未満となる。</p> <p>ウ 愛知県の出荷額は、54兆2608億円の35.7%であるから約19.4兆円となる。</p> <p>エ 上位6県のうち、群馬県は太平洋ベルトには入っていない。</p> <p>(2) 富山県の位置する中部地方の日本海側＝北陸地方は、世界有数の多雪地帯であるため、冬に農作業を行うことが困難である。そこで、農業の中心は、夏の高温と雪解けの豊富な水を利用する米の単作となった。富山県をふくむ北陸地方(新潟県、富山県、石川県、福井県)の米の生産量は全国の13.5%であり、日本の穀倉ともよばれている。</p> <p>(3) 平常居住している人口を100としたときの昼間の人口の割合であるから、東京に通勤・通学する人が多い県ほど、その値は低くなる。2010年の場合、アは神奈川県で約90万人が、ウは千葉県で約72万人が、エは埼玉県で約86万人が東京へ通勤・通学している。</p>
<p>2 ㊦ (1) a 東京</p> <p>㊦ b 高速道路</p> <p>㊦ (2) ウ</p>	<p>2 (1) a 石油製品は千葉県の市原市、袖ヶ浦市、神奈川県の川崎市で生産されている。いずれの市にも大規模な石油化学コンビナートがある。石油製品の原材料となる原油のほとんどを輸入に頼っているため、輸入に適した港湾が整備されている東京湾沿いにコンビナートがつけられた。</p> <p>b 輸送機械(中心は自動車)は栃木県の上三川町、群馬県の太田市・伊勢崎市、埼玉県の狭山市、東京都の日野市、神奈川県の横須賀市・藤沢市・平塚市で生産されている。この中で上三川町は東北自動車道、伊勢崎市・太田市は関越自動車道・北関東自動車道、狭山市は関越自動車道、日野市は中央自動車道、平塚市は東名高速道路沿いに位置している。</p> <p>(2) 京浜工業地帯は東京都・神奈川県、京葉工業地域は千葉県、北関東工業地域は栃木県・埼玉県・群馬県、鹿島臨海工業地域は茨城県に位置している。</p>